

## 第8話 「新しい目」

那珂川町を再発見するために、新しい目が必要です。大体の場合、僕は初心に戻ることににより、新しい目でこの町を見ることが出来ます。

しかし、9月より僕は本当に新しい目で見られるようになりました。それは、新しい外国語指導助手が来町し、小川中学校と馬頭中学校で働くことになったからです。

チャールズ・シュライバー先生は人懐こく、真面目、よく考えるアメリカ人青年です。1996年のオリンピック会場であるアトランタ市出身のチャールズ先生は中学校の英語教諭とチームティーチングを通して、中学校の英語教育の練習を楽しく工夫し、生徒との英会話の機会を増やすことにがんばっています。

チャールズ先生は2年半前に日本を観光したことはありますが、住むことは初めてです。毎日、数キロをウォーキングするチャールズ先生は町内で多くの町民に既に会っているようです。チャールズ先生の新しい目で見ると那珂川町には様々な再発見があると思います。次はチャールズ先生的那珂川町での印象です。

「私はこの町に着任したら、これはなにもない田舎だなと思いました。当初は人間や社会から遠ざけられたと感じました。しかし、町民は私をコミュニティーの一員として接してくださいました。セブン・イレブンで買物をしたら、『チャールズさんを知っているよ。娘の新しい英語指導助手でしよう』と突然に言われま



新しく赴任したチャールズ・シュライバー先生

した」

「ある日、友だちが町外から会いに来てくれました。しかし、友だちは私のアパートの近くにある小川のバス停ではなく、馬頭のバス停で降りてしまいました。迷った友だちに町民は積極的に話しかけて、小川までの行き方を丁寧に教えてくれました」

「3カ月経った今、なじめないにも関わらず、町民は私の気持ちを意識し、言葉のレベルを下げないで本格日本語コミュニケーションを取れるように努力してくださいます」

「中学生のおかげで、この仕事はやりがいがあります。中学生は、たまに簡単な英語でも分からないようなふりをしますが、同じ生徒はその後、お互いの週末予定を本格的な英語で私と語り合うことがあります！」

町民の皆さんも、積極的にチャールズ先生に話しかけてください。僕はチャールズ先生の目を通して、久しぶりに新しい目で那珂川町を見ました。那珂川町で言葉の壁がないようですね。チャールズ先生、ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

Q 「なぜ県が産業廃棄物最終処分場を造るのでしょうか」  
 A 廃棄物の処理・処分は、一般廃棄物については市町村が、産業廃棄物については排出事業者が、それぞれの責任において行うことが原則であり、それが困難な場合には処理業者に委託することができるとされています。

しかし、廃棄物処理施設の中でも、特に管理型最終処分場の建設には防災対策や環境対策に巨額な投資が必要であるため、民間事業者にとっては、資金調達や技術能力の面から見ても、巨額な投資と健全な事業経営を両立させることは、極めて難しい状況になっています。現に、民間事業者の一部には不安定な経営がもとで、廃棄物の不適正処理が行われるケースもあり、このことが、住民の廃棄物処理施設に対する不安や不信感の増大につながっています。

町民の皆さんからの質問にお答えします。

北沢の不法投棄の  
 解決に向けて (38)

また、民間事業者の中には、採算性を確保するために、短期間かつ広域的に埋め立て廃棄物を処理することが多く、長期間にわたり廃棄物の処理が行われることが現実でないことから、継続的・安定的に廃棄物を処理できる最終処分場の確保が課題となっています。

最終処分場の整備には、何よりも安全性を確保すること、その周辺に住む住民が安心して暮らすことができる環境を保つことが重要です。そのため、安全な施設整備と適切な管理・運営が行われるよう、都道府県が計画の段階から積極的に関与する公的な管理型最終処分場の整備を推進する動きが全国的にみられるようになっていきます。



# 「地域住民との協働によるまちづくり推進計画策定委員会」 公募委員を募集

町では、「地域住民との協働によるまちづくり推進計画」を策定するにあたり、委員として計画策定に参加してくださる方を募集します。

この計画は、住民主体のまちづくりの実現を目指して、住民の皆さんと行政とが協力して取り組むまちづくりを、総合的かつ計画的に推進するための施策として策定するものです。

募集人数 6名以内（委員数12名以内のうち）

役割・活動内容

地域住民との協働によるまちづくり推進計画（案）の策定

地域住民との協働によるまちづくり推進計画（案）策定のための調査・研究

その他、地域住民との協働によるまちづくり推進計画（案）策定に必要なこと

任期

委嘱された日から計画策定事務の終了の日までとします。（策定期間は平成22年3月までを予定しています）

報酬 無償です。

応募資格

応募時の年齢が20歳以上65歳未満で次の条件を満たす方とします。

町内に住所を有する方

計画策定に向け開催される会議に出席可能な方  
地方公共団体の議員又は常勤の公務員でない方

応募方法

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、企画財政課へ申し込んでください。

申込書は企画財政課でお受け取りになるか、ホームページ（<http://www.town.tochigi-nakagawa.lg.jp>）でも入手できます。

募集期間

平成20年12月10日（水）～平成21年1月15日（木）まで  
郵送の場合は当日消印有効です。

選考

職業、年齢構成及び意見等を総合的に考慮して決定します。

問い合わせ

企画財政課地域振興係 ☎0287-92-1114

e-mail [sinkou@town.tochigi-nakagawa.lg.jp](mailto:sinkou@town.tochigi-nakagawa.lg.jp)

## ストップ自殺!!

●うつ病をはじめとするこころの病気に気づかずに、亡くられる方が増えています。

●気分の落ち込み、不眠、ひきこもり等はこころの病気のサインかもしれません。こころの不調を早めにキャッチし、相談や受診によりうつ病や自殺を予防しましょう。

## 自殺のサイン

追い詰められている人は、自らの苦しさを「死にたい」などの自殺願望の表現や別れの準備、態度の変化、自傷行為など、周囲の人に言葉や行動で訴えています。

## うつ病かも・自殺が心配…と思ったら

### こころの健康相談窓口

〈電話・来所相談〉

★栃木県精神保健福祉センター 028-673-8785

★栃木県烏山健康福祉センター 0287-82-2231

★那珂川町健康福祉課 0287-92-1188

〈電話相談〉

★こころのダイヤル  
028-673-8341

★栃木いのちの電話  
028-643-7830

★足利いのちの電話  
0284-44-0783

あなたの気持ち、  
話してください。  
心のサインに  
気づいてください。  
※音の響きもノックしよう。



## ふるさとの森民家でNHKドラマ撮影



9月末、ふるさとの森公園内古民家（匠の館）で、NHKドラマの撮影が行われました。

これは、NHKが平成21年1月10日から3週連続で放映するスペシャルドラマ「白洲次郎」の撮影場所として古民家（匠の館）が選ばれたもので、主人公である白洲次郎の父（文平）が住む大分県阿蘇のふもとの農家という設定で、使用されました。

ロケには、父親（文平）役の奥田瑛二さんや母親（芳子）役の原田美枝子さん、次郎役の伊勢谷友介さん、妻（正子）役の中谷美紀さんが出演し、建物の内外で撮影が行われました。

【放送予定】

日時 平成21年1月10日（土）・17日（土）・24日（土）  
午後9時～午後10時29分（3週連続）

チャンネル NHK総合

番組名 スペシャルドラマ「白洲次郎」

※放送予定日が変更になる場合があります。